



2018年2月・3月号

歯周病とは

歯周病は歯周ポケットと呼ばれる、歯と歯肉のすき間にある溝からはじまります。歯みがきが正しく出来てないと、次第に歯周ポケットには細菌のひそむ汚れがたまっていき、歯肉の内部で炎症を起こします。歯周病が進行すると、歯周ポケットが深くなり歯肉やその周辺にさまざまな症状があらわれます。

歯周病になると、歯肉の赤みや腫れ、出血、口臭といった症状が起こります。症状が重くなった場合、歯を支える骨が溶けてしまい最終的には歯が抜けてしまうこともあります。



歯周病はある日突然、重度の症状が出るのではなく徐々に進行する病気です。重度になってから慌てて治療するのではなく早い段階から予防することが大切です。

栄養士 大塚香奈子

2月の休診日						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

3月の休診日 ※22日午後休診						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31